

岡山県 高梁市 地域開発事業特別会計
経営健全化計画の概要

1 資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因

○ 旧土地開発公社の解散に伴い、取得した先行取得用地の事業化の遅れや分譲地の販売不振等によるもの

2 計画期間

平成21年度から平成24年度まで4年間

3 経営の健全化の基本方針

○ 保有土地について、その性質を客観的に分析し、公営企業として保有すべき土地とそうでない土地に分類した上で、地域開発事業特別会計が本来あるべき姿とする

4 資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策

○ 土地の目的、性質に分類した上で、先行取得用地は一般会計が買取り、分譲宅地及び工業団地については、市場動向等に注視しながら積極的な販売活動を行う

5 4の方策に係る収入及び支出に関する計画

(単位：千円)

区 分		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
収益的収入	1 総 収 益 (A)	119,050	493,136	84,496	14,220	136,470
	(1) 営 業 収 益 (B)	118,906	493,019	84,404	14,153	136,428
	ア 料 金 収 入	118,906	493,019	84,404	14,153	136,428
	イ 受 託 工 事 収 益 (C)					
	ウ その他					
	(2) 営 業 外 収 益	144	117	92	67	42
	ア 他 会 計 繰 入 金	117	93	69	44	19
	イ その他	27	24	23	23	23
	2 総 費 用 (D)	415	346	312	276	240
	(1) 営 業 費 用	99	81	81	81	81
収益的支出	ア 職 員 給 与 費					
	イ その他	99	81	81	81	81
	(2) 営 業 外 費 用	316	265	231	195	159
	ア 支 払 利 息	168	133	99	63	27
	イ その他	148	132	132	132	132
	3 収 支 差 引 (A) - (D) (E)	118,635	492,790	84,184	13,944	136,230
資本的収入	1 資 本 的 収 入 (F)	4,096	1,516	2,434	1,565	1,590
	(1) 地 方 債					
	(2) 他 会 計 補 助 金	4,096	1,516	2,434	1,565	1,590
	(3) 他 会 計 借 入 金					
	(4) 国 県 補 助 金					
	(5) その他					
資本的支出	2 資 本 的 支 出 (G)	23,073	3,212	37,417	2,236	2,272
	(1) 建 設 改 良 費	20,942	1,046	35,217		
	(2) 地 方 債 償 還 金 (H)	2,131	2,166	2,200	2,236	2,272
	(3) 他 会 計 へ の 繰 出 金					
	(4) その他					
	3 収 支 差 引 (F) - (G) (I)	-18,977	-1,696	-34,983	-671	-682
	収 支 再 差 引 (E) + (I) (J)	99,658	491,094	49,201	13,273	135,548
	積 立 金 (K)					
	前年度からの繰越金 (L)					
	前年度繰上充用金 (M)	777,974	678,316	187,222	138,021	124,748
形式収支	形 式 収 支 (J) - (K) + (L) - (M) (N)	-678,316	-187,222	-138,021	-124,748	10,800
	翌年度へ繰り越すべき財源 (O)					
	実 質 収 支 黒 字 (P)					10,800
	(N) - (O) 赤 字 (Q)	-678,316	-187,222	-138,021	-124,748	

6 各年度ごとの資金不足比率の見通し

(単位：%)

	20年度 決算	21年度 決算	22年度 決算	23年度 決算	24年度 決算
資金不足比率	76.7	—	—	—	—

7 その他経営の健全化に必要な事項

○ 21年度決算において、基準未満となるが、実質赤字は解消されないため、保有する分譲宅地や工業団地については、売却価格の見直しや販売計画の見直しを行った上で、積極的な販売活動を行う